

令和7年度保健衛生事業報告

東久留米市
福祉保健部健康課
子ども家庭部こども家庭センター

目 次

1 予防接種事業.....	1
2 休日診療事業	8
3 小児初期救急平日準夜間診療事業	9
4 感染症予防事業	10
5 犬の登録及び狂犬病予防注射事業	11
6 災害対策用備蓄品等の整備事業	11
7 大気汚染医療費助成受付事務	12
8 健康診査事業	13
9 特定保健指導事業	15
10 検診事業	17
11 母子健康手帳交付事業.....	19
12 妊婦健康診査	20
13 子育て応援アプリ・メール配信事業	21
14 乳児全戸訪問事業(新生児訪問・こんにちは赤ちゃん訪問)	22
15 産婦・乳幼児健康診査事業.....	23
16 妊婦歯科健康診査	26
17 1歳6か月児歯科健康診査	27
18 2歳児歯科健康診査	28
19 3歳児歯科健康診査	29
20 乳幼児歯科相談事業.....	30
21 はじめてのはみがき“歯っぴーベイビー”	30
22 産後ケア事業	31
23 健康増進事業.....	32
24 健康づくり計画の推進	36
25 自殺対策事業.....	47
26 保健師・栄養士・歯科衛生士等による相談.....	50
27 栄養関連事業.....	51
28 委員会等.....	54
29 市民のための医療講座.....	56

1 予防接種事業

(1) 定期予防接種

感染症の予防及びまん延を防ぐため、予防接種法に基づき定期予防接種を実施する。

①対象疾病及び年齢

種 別			対 象 者	接種体制
A 類 疾 病	B 型肝炎	1 回目	1 歳未満	個別接種
		2 回目		
		3 回目		
	ロタウイルス (ロタリックス)	1 回目	生後 6 週から生後 24 週未満	個別接種
		2 回目		
	ロタウイルス (ロタテック)	1 回目	生後 6 週から生後 32 週未満	個別接種
		2 回目		
		3 回目		
	ヒブ	初回	生後 2 月から 5 歳未満	個別接種
		追加		
	小児用肺炎球菌	初回	生後 2 月から 5 歳未満	個別接種
		追加		
	不活化ポリオ	1 期初回	生後 2 月から 7 歳 6 月未満	個別接種
		1 期追加		
	五種混合	1 期初回	生後 2 月から 7 歳 6 月未満	個別接種
		1 期追加		
	四種混合	1 期初回	生後 2 月から 7 歳 6 月未満	個別接種
		1 期追加		
	三種混合	1 期初回	生後 2 月から 7 歳 6 月未満	個別接種
		1 期追加		
	二種混合	2 期	11 歳から 13 歳未満	個別接種
	麻しん風しん 混合	1 期	1 歳から 2 歳未満	個別接種
		2 期	小学校入学前の 1 年間（年長児相当）	
	風しん	5 期	昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日までの間に生まれた男性のうち、令和 7 年 3 月 31 日までに抗体検査を実施し、低抗体だった者	個別接種
	日本脳炎	1 期初回	生後 6 月から 7 歳 6 月未満	個別接種
		1 期追加		
		2 期	9 歳から 13 歳未満	
	ヒトパピローウイルス(HPV)		定期：小学 6 年生から高校 1 年生相当(女子) キャッチアップ：平成 9 年 4 月 2 日から平成 21 年 4 月 1 日生の者(女子)のうち、令和 4 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までに HPV ワクチンを 1 回以上接種した者	個別接種
	水痘	1 回目	1 歳から 3 歳未満	個別接種
		2 回目		
	B C G		1 歳未満	集団接種

B 類 疾 病	高齢者の 季節性インフルエンザ	65 歳以上及び 60 歳以上 65 歳未満の者で心臓、腎臓 又は呼吸器等の機能に重い障害を有する者	個別接種
	新型コロナウイルス感染症	65 歳以上及び 60 歳以上 65 歳未満の者で心臓、腎臓 又は呼吸器等の機能に重い障害を有する者	個別接種
	成人用肺炎球菌	65 歳及び 60 歳以上 65 歳未満の者で心臓、腎臓又は 呼吸器等の機能に重い障害を有する者	個別接種
	帯状疱疹	令和 7 年度中に 65 歳、70 歳、75 歳、80 歳、85 歳、 90 歳、95 歳、100 歳以上になる者及び 60 歳以上 65 歳未満でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に 障害があり、日常生活がほとんど不可能な方	個別接種

②日程・実施方法

ア 個別接種

(ア) B 型肝炎、ロタ、ヒブ、小児用肺炎球菌、不活化ポリオ、五種混合、四種混合、麻し
ん風しん、水痘、日本脳炎、二種混合、HPV ワクチン

- ・期間 令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで
- ・場所 市内医療機関(15 医療機関)…東久留米市医師会へ委託
市外医療機関…小平市医師会、東村山市医師会、清瀬市医師会、
西東京市医師会、東京都立小児総合医療センターへ委託

(イ) 高齢者の季節性インフルエンザ

- ・期間 令和 7 年 10 月 1 日から令和 8 年 1 月 31 日まで
- ・場所 市内医療機関(47 医療機関) …東久留米市医師会へ委託
市外医療機関…小平市医師会、東村山市医師会、清瀬市医師会、
西東京市医師会、洪庵会いぐさクリニック(杉並区)へ委託

(ウ) 新型コロナウイルス感染症

- ・期間 令和 7 年 10 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで
- ・場所 市内医療機関(36 医療機関) …東久留米市医師会へ委託
市外医療機関…小平市医師会、東村山市医師会、清瀬市医師会、
西東京市医師会、洪庵会いぐさクリニック(杉並区)へ委託

(エ) 成人用肺炎球菌

- ・期間 令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで
- ・場所 市内医療機関(39 医療機関)…東久留米市医師会へ委託
市外医療機関…洪庵会いぐさクリニック(杉並区)へ委託

(オ) 帯状疱疹

- ・期間 令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで
- ・場所 市内医療機関(39 医療機関)…東久留米市医師会へ委託

(カ) 風しん第 5 期

- ・期間 令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで
- ・場所 市内医療機関(27 医療機関)…東久留米市医師会へ委託

イ 集団接種

(ア) B C G

- ・期間 令和7年4月から令和8年3月まで、年12回
- ・場所 市内実施場所…わくわく健康プラザ…結核予防会複十字病院へ委託
市外医療機関…東京都立小児総合医療センターへ委託

③実施状況

種 別	対象者数(※1) (人)	接種者数 (人)	接種率 (%)
B型肝炎 1回目	685	690	100.7
2回目	685	683	99.7
3回目	685	624	91.1
ロタウイルス 1回目	685	634	92.6
(ロタリックス) 2回目	685	631	92.1
ロタウイルス 1回目	685	49	7.2
(ロタテック) 2回目	685	46	6.7
3回目	685	51	7.4
ヒブ 初回	—	1	—
(※2) 追加	—	34	—
小児用肺炎球菌 初回	2055	2,055	100.0
追加	685	647	94.5
不活化ポリオ 1期初回	—	0	—
(※2) 1期追加	—	29	—
五種混合 1期初回	2055	2,058	100.1
1期追加	685	641	93.6
四種混合 1期初回	—	3	—
(※2) 1期追加	—	139	—
三種混合 1期初回	—	0	—
(※2) 1期追加	—	29	—
二種混合	1041	763	73.3
麻しん風しん混合 (※3) 1期	699	674	96.4
2期	903	881	97.5
風しん5期(※4)	—	7	—
日本脳炎 1期初回	1,452	1,383	95.2
1期追加	726	692	95.3
2期	996	895	89.9

ヒトパピローマウイルス(HPV)	1 回目	2,504	343	13.7
定期(※5)	2 回目	2,504	322	12.9
	3 回目	2,504	122	4.9
ヒトパピローマウイルス(HPV)	1 回目	507	48	
小6 学年(※5)	2 回目	507	11	
	3 回目	507	0	
ヒトパピローマウイルス(HPV)	1 回目	—	0	—
キャッチアップ(※2)	2 回目	—	248	—
	3 回目	—	345	—
水痘	1 回目	694	679	97.8
	2 回目	694	579	83.4
B C G		685	654	95.5
高齢者の季節性インフルエンザ(※6)		33,741	14,123	41.9
新型コロナウイルス感染症(※6)		33,741	3,236	9.6
成人用肺炎球菌		1,333	298	22.4
带状疱疹		7,072		—
生ワクチン		7,072	453	6.4
不活化ワクチン	1 回目	7,072	1,510	21.4
	2 回目	7,072	1,444	20.4

(※1)対象者数は、令和7年4月から令和8年3月までに標準的接種年齢を迎える者に対し、個別通知を送付した件数。ただし、(※2)から(※6)の場合を除く。

(※2)個別通知を行っていないため、対象者数は計上していない。

(※3)1期 令和7年10月1日時点の1歳児人口を対象者数として計上。

2期 令和7年4月1日時点の「平成31年4月2日から令和2年4月1日の間に生まれた者」を対象者数として計上。

(※4)抗体検査の結果が低抗体価である者が対象者となるため、対象者数は計上していない。

(※5)令和7年10月1日時点の対象人口を対象数として計上。

(※6)令和7年10月1日時点の65歳以上人口を対象数として計上。

(2) 先天性風しん症候群対策予防接種

風しんは、免疫のない女性が妊娠中に感染すると、胎児が先天性風しん症候群となる恐れがある。また、妊婦は予防接種を受けることができないことから、妊婦に接触する機会が多い家族等も風しんを妊婦に感染させないよう十分な免疫を持つ必要がある。そのため、妊娠希望女性、その同居者及び妊婦の同居者が十分な免疫を持つことができるよう、風しんの免疫保有状態を確認するための抗体検査及び予防接種の費用を一部助成する。

①実施期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

②実施場所

市内医療機関(32 医療機関)…東久留米市医師会へ委託

③対象者

ア 抗体検査

市内在住の19歳以上の者で、以下(ア)～(ウ)のいずれかに該当する者に対し、風しん抗体検査の費用を無料とする。(ただし、風しん含有ワクチンの予防接種歴が2回以上ある者、過去に市が実施する抗体検査を受検したことがある者は対象外とする。)

(ア) 妊娠希望女性

(イ) 妊婦の同居者

(ウ) アの同居者

イ 予防接種

上記(市内在住の19歳以上の者で、(ア)～(ウ)のいずれかに該当する者)のうち、抗体検査の結果が低抗体価(HI法:16倍以下、EIA法:8.0未満)であることを確認できる者に対し、任意予防接種である風しん等含有ワクチン接種費用を助成する。

④接種回数及び自己負担金額

ワクチン名	接種回数	自己負担金額
麻しん風しん混合ワクチン	1回	1,300円
風しん単独ワクチン	1回	750円

※生活保護受給世帯及び中国残留邦人等支援給付世帯の者は自己負担金を免除とする。

⑤実施状況

	実施件数
抗体検査	73件
麻しん風しん混合ワクチン	146件
風しん単独ワクチン	0件

(3) 帯状疱疹ワクチン任意接種助成事業

任意予防接種である帯状疱疹ワクチンの予防接種を受けた者に対し、予算の範囲内で予防接種の費用の一部を助成することにより経済的な負担を軽減し、もって市民の健康保持及び増進を図る。

①実施期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

②対象者

令和5年4月1日以後に予防接種を受け、実費を負担した者で、かつ予防接種を受けた日において、次の各号のいずれにも該当する者

ア 東久留米市に住民登録がある者

イ 令和8年3月31日における年齢が50歳以上65歳未満の者及び令和7年3月31日以前に乾燥組換え帯状疱疹ワクチンによる1回目の予防接種を受けた者。ただし、東久留米市帯状疱疹予防接種実施要綱(令和7年東久留米市訓令乙第48号)の対象となる者は除く。

ウ 過去にこの要綱の規定による償還払いを受けていない者。ただし、乾燥組換え帯状疱疹ワクチンによる1回目の予防接種に係る償還払いを受けた者で、同ワクチンによる2回目の予防接種に係る償還払いを受けようとする者を除く

エ その他市長が認めた者

③償還額及び回数

- ア 乾燥弱毒生水痘ワクチン 最大 4,000 円 (1 回まで)
イ 乾燥組換え帯状疱疹ワクチン 最大 10,000 円 (2 回まで)

④申請

	申請件数
乾燥弱毒生水痘ワクチン	20 件
乾燥組換え帯状疱疹ワクチン	407 件

(4)その他事業

ア 定期予防接種費用助成事業

定期予防接種を受けた者又はその保護者に対し、市がその費用の全部又は一部を予算の範囲で助成することにより、当該定期予防接種を受けた者又はその保護者の経済的負担を軽減するとともに、疾病の発生を予防し、もって市民の健康増進を図る。

①実施期間

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

②対象者

対象予防接種を受けた者又はその保護者で、次の各号の全てに該当する者。

- (ア)あらかじめ市から予防接種依頼書の交付を受けて対象予防接種を受けた者
(イ)対象予防接種に要する費用の全額を負担した者
(ウ)対象予防接種を受けた日において市の住民基本台帳に記録されている者
(エ)その他市長が認める者

③助成件数

15 件

イ 特別の理由により免疫が消失した子に対する任意予防接種費用助成

特別の理由により免疫が消失し、接種済みの定期の予防接種の効果が期待できないと医師に診断され、任意で再度、予防接種を受ける場合に負担する接種費用を助成することで、疾病の発生及びまん延を予防するとともに、経済的負担を軽減することを図る。

①実施期間

令和 7 年 4 月 1 日から令和 7 年 8 月 31 日まで

②対象者

対象予防接種を受けた者又はその保護者で、次の各号の全てに該当する者。

- (ア)骨髄移植など特別な理由により免疫が消失し、接種済の定期予防接種の定期予防接種の効果が期待できないと医師に判断された者
(イ)助成対象予防接種を接種する日において、市内に住所を有し、住民基本台帳に記載されている者
(ウ)特定疾病にかかる予防接種にあつてはそれぞれの規定する年齢に達するまで、それ以外の予防接種にあつては、20 歳に達するまでの者

③助成件数

1 件

ウ 長期療養者のための定期予防接種

長期にわたり療養を必要とする疾病にかかったこと等により定期予防接種の接種機会を逸した者について、当該機会を確保することにより、疾病の発生及びまん延を予防することとともに、当該定期予防接種を受けた者又はその保護者の経済的負担を軽減することを図る。

①実施期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

②対象者

定期予防接種対象期間に、長期にわたり療養を必要とする厚生労働省で定める疾病等にかかったことにより、定期予防接種の機会を逸した者で、事前に決定通知を受けた者

③決定件数

1 件

オ 高齢者インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定期予防接種費用助成事業

高齢者インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定期予防接種を受けた者に対し、市がその費用の全部又は一部を予算の範囲で助成することにより、当該定期予防接種を受けた者の経済的負担を軽減するとともに、疾病の発生を予防し、もって市民の健康増進を図る。

① 実施期間

令和7年10月1日から令和8年3月31日まで

②対象者

対象予防接種を受けた者で、次の各号の全てに該当する者。

(ア)あらかじめ市から予防接種依頼書の交付を受けて対象予防接種を受けた者

(イ)対象予防接種に要する費用の全額を負担した者

(ウ)対象予防接種を受けた日において市の住民基本台帳に記録されている者

(エ)その他市長が認める者

③助成件数

132 件

2 休日診療事業

日曜、祝祭日、5月連休及び年末年始において、急病患者への診療を確保するため、東久留米市医師会及び東久留米市歯科医師会の協力を得て、休日診療所等を開設している。

(1) 実施内容

診 療 所 名	診療科目	診 療 時 間
休日医科診療所 (わくわく健康プラザ内と市内4医療機関の輪番)	内科、小児科	午前9時～午後5時
休日準夜間診療所(市内2病院の輪番)	内科	午後5時～午後10時
休日歯科診療所(わくわく健康プラザ内)	歯科	午前9時～午後5時

(2) 受診状況

月	休 日 診 療(人)	準 夜 間 診 療(人)	休日歯科診療(人)	開設日数(日)
4月	62	12	9	5
5月	134	44	27	7
6月	77	14	6	5
7月	90	36	14	5
8月	88	26	17	6
9月	102	24	8	6
10月	105	19	15	5
11月	475	36	11	7
12月	227	42	42	7
1月	303	55	41	8
2月	326	41	22	6
3月	123	25	15	6
合計	2,112	374	227	73

受診状況の推移

年度	休 日 診 療(人)	準 夜 間 診 療(人)	休日歯科診療(人)
7	2,112	374	227
6	2,240	369	171
5	2,428	360	152
4	819	326	158

3 小児初期救急平日準夜間診療事業

4市(東久留米市、東村山市、清瀬市、西東京市)及び5市の医師会(東久留米市、小平市、東村山市、清瀬市、西東京市)の協定により、平日の通常的な診療時間終了後から準夜間帯における小児の救急患者に対して、初期救急医療事業を実施する。診察は、4市の医師会から派遣される小児科医が輪番で行う。

場 所	地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立多摩北部医療センター	医療法人社団時正会 佐々総合病院
時 間	午後7時30分から午後10時30分まで	午後7時30分から午後10時30分まで
実施日	毎週月曜～金曜日 (祝休日、年末年始を除く)	毎週月曜日・水曜日・木曜日・金曜日 (祝休日、年末年始を除く)
対象者	15歳以下の初期救急患者	

受診状況

(1) 多摩北部医療センター

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
受診者数(人)	45	21	30	59	48	38	56	43	34	32	47	40	493
(内東久留米市民)	11	5	5	13	14	7	13	9	5	8	12	10	112
診療日数(日)	21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242

(2) 佐々総合病院

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
受診者数(人)	16	21	22	25	18	19	18	8	15	26	23	8	219
(内東久留米市民)	3	4	5	2	1	3	6	1	1	3	1	2	32
診療日数(日)	17	17	17	17	16	16	18	14	16	15	14	16	193

受診状況の推移

年度	多摩北部医療センター		佐々総合病院	
	受診者数(人)	(内東久留米市民)	受診者数(人)	(内東久留米市民)
7	493	112	219	32
6	483	115	220	27
5	635	146	269	40
4	558	121	158	19

4 感染症予防事業

(1) 法に基づく消毒業務

市内で「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する２類、３類及び４類感染症が発生した場合、市が患家等の消毒を実施する。

実績及び実施状況の推移

年度	実績
7	0 件
6	0 件
5	0 件
4	0 件

(2) 骨髄移植ドナー支援事業

骨髄等の移植を推進するとともに骨髄ドナー登録者の増加を目的とし、公益財団法人日本骨髄バンクが実施する事業において、骨髄・末梢血幹細胞を提供した市民及び市民が勤務する事業所を対象に助成金を交付する。

実績及び実施状況の推移

年度	提供者	事業所
7	2 件	0 件
6	1 件	0 件
5	1 件	0 件
4	0 件	0 件

(3) 市新型インフルエンザ等対策行動計画改定作業

「新型インフルエンザ等対策特別措置法」により、「政府行動計画」に基づき作成された「都行動計画」に基づき「市行動計画」改定作業を実施する。

実績

令和８年２月１９日	第１回東久留米市新型インフルエンザ等対策庁内検討委員会
令和８年３月２日	第１回東久留米市新型インフルエンザ等対策有識者会議

多摩小平保健所管轄内の圏域５市で共通のたたき台を作成したうえ、「東久留米市新型インフルエンザ等対策庁内検討委員会」での検討及び「東久留米市新型インフルエンザ等対策有識者会議」において感染症に関する専門的な知識を有する者等から意見を聴取し改定作業を実施。

5 犬の登録及び狂犬病予防注射事業

狂犬病の発生・まん延を防止するため、犬の登録及び狂犬病予防注射済票の交付を行う。

実績及び実施状況の推移

年度	登録頭数	新規登録件数 (転入含む)	注射済票交付件数	接種率
7	5,139 頭	874 件	3,813 件	74.2%
6	5,152 頭	832 件	3,879 件	75.3%
5	5,119 頭	913 件	3,780 件	73.8%
4	5,246 頭	906 件	3,818 件	72.8%

6 災害対策用備蓄品等の整備事業

(1) 備蓄品等の整備

地域防災計画に基づく医療救護所及び緊急医療救護所用の備品等の整備等を行う。

(2) 災害時医療救護対策

地域防災計画に基づく医療救護所等に係る訓練等を実施する。

実績及び実施状況の推移

年度	内容	参加人数等
7	災害時要配慮者対策の検討	市災害医療コーディネーター、市薬事コーディネーター、市健康課、防災防犯課及び福祉所管各課
6	災害時医療救護所図上訓練	医師会、歯科医師会、薬剤師会、柔道整復師会及び市健康課 29 名
5	災害時医療救護所設置訓練	医師会、歯科医師会、薬剤師会、柔道整復師会東久留米消防署及び市健康課 48 名
4	災害時医療救護所図上訓練	医師会、歯科医師会、薬剤師会、柔道整復師会及び市健康課 30 名

7 大気汚染医療費助成受付事務

東京都在住 1 年以上で、大気汚染の影響を受けると推定される疾病にかかった者に対し、東京都が実施している医療費の助成について、申請を東京都に代わって受理するもの。なお、新規申請は 18 歳未満のみ受付。

実績及び実施状況の推移

年度	認定申請書(新規)	認定申請書(更新)
7	1 件	175 件
6	1 件	191 件
5	6 件	193 件
4	2 件	233 件

8 健康診査事業

(1) 特定健康診査

①受診状況

期間	対象者		対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
6～10月 (11月 勧奨月)	40～74歳の 東久留米市国民 健康保険加入者	41～64歳節目以外	6,185	2,427	39.2%
		節目40、45、50、55、60歳	1,466	549	37.4%
		65～74歳	8,473	4,978	58.8%
		合計	16,124	7,954	49.3%

*受診者数・受診率等は、健康課での集計値であり、東京都公表の法定報告数値とは異なる

②年代別・男女別受診率

	男	女	計
40代	28.4%	37.7%	32.6%
50代	32.7%	43.7%	37.8%
60代	46.7%	57.8%	52.7%
70代	55.4%	63.9%	60.2%
計	43.4%	55.1%	49.3%

③受診率の推移

3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
47.8%	47.7%	48.4%	48.7%	49.3%

(2) 後期高齢者健康診査

①受診状況

期間	対象者	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
6～10月(11月勧奨月)	後期高齢者医療被保険者	19,363	10,404	53.7%

②男女別受診率

男	女	計
52.9%	54.2%	53.7%

③受診率の推移

3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
53.1%	52.9%	52.4%	53.4%	53.7%

*受診者数・受診率等は、健康課での集計値であり、東京都後期高齢者医療広域連合の集計値とは異なる

(3) 無保険者健康診査

① 受診状況

期間	対象者	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
6～10 月(11 月 勧奨月)	生活保護受給者、中国在留邦人	1, 638	464	28. 3%

② 男女別受診率

男	女	計
24. 0%	32. 3%	28. 3%

③ 受診率の推移

3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
26. 7%	27. 2%	27. 7%	27. 9%	28. 3%

9 特定保健指導事業

(1) 令和 7 年度特定保健指導

①実施状況

支援 年齢	動機づけ支援			積極的支援			合計		
	対象者数	利用者数	利用率	対象者数	利用者数	利用率	対象者数	利用者数	利用率
40～64 歳	231 人	24 人	10.4%	277 人	29 人	10.5%	508 人	53 人	10.4%
65～73 歳	383 人	62 人	16.2%				383 人	62 人	16.2%
合 計	614 人	86 人	14.0%	277 人	29 人	10.5%	891 人	115 人	12.9%

*利用者数・利用率等は、健康課での集計値であり、東京都公表の法定報告数値とは異なる

②利用率の推移

	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
積極的支援	12.1%	8.5%	9.6%	9.0%	10.5%
動機付け支援	14.5%	11.7%	14.1%	10.5%	14.0%
合計	13.9%	10.9%	12.8%	10.2%	12.9%

(2) 令和 6 年度開始特定保健指導の評価

①生活習慣改善状況

腹囲と体重の改善	未達成	1 cm かつ 1 kg 減	2 cm かつ 2 kg 減	合計
積極的支援	9 人	0 人	7 人	16 人
動機付け支援	49 人	4 人	10 人	63 人

生活習慣の改善		未達成	達成	目標なし	合計
食習慣の改善	積極的支援	3 人	12 人	1 人	16 人
	動機付け支援	10 人	46 人	7 人	63 人
運動習慣の改善	積極的支援	4 人	11 人	1 人	16 人
	動機付け支援	10 人	38 人	15 人	63 人
休養習慣の改善	積極的支援	0 人	1 人	15 人	16 人
	動機付け支援	0 人	0 人	63 人	63 人
その他の 生活習慣の改善	積極的支援	2 人	4 人	10 人	16 人
	動機付け支援	2 人	16 人	45 人	63 人

喫煙習慣の改善	禁煙未達成	禁煙達成	非喫煙	禁煙の意思なし	合計
積極的支援	3 人	0 人	9 人	4 人	16 人
動機付け支援	3 人	0 人	53 人	7 人	63 人

②計測データの変化

		数値変化(平均値)			
		開始時	終了時	増減量	増減率
腹囲 (cm)		92.7	91.1	-1.6	-1.7%
	男	91.1	90.3	-0.8	-0.9%
	女	94.7	92.1	-2.6	-2.7%
体重 (kg)		68.5	67.5	-1.0	-1.5%
	男	72.8	71.6	-1.2	-1.6%
	女	62.9	62.0	-0.9	-1.4%
BMI		25.3	25.0	-0.3	-1.2%
	男	24.9	24.5	-0.4	-1.6%
	女	25.9	25.6	-0.3	-1.2%

10 検診事業

(1)がん検診

①受診状況

検診名	期間	対象者	対象者数 (人)	受診者数 (人)	要精密 (人)	受診率 (%)
胃がん検診	6～7 月 11～12 月	40 歳以上の市民	39,230	701	9	1.8
肺がん検診	5 月	40 歳以上の市民	42,518	698	47	1.6
大腸がん検診	6～10 月 (11 月勸奨月)	40 歳以上の市民	42,977	10,916	679	25.4
子宮頸がん検診 (クーポン対象者含む)	9 月～1 月	20 歳以上の女性 (12 月 31 日時点で奇数年齢の方)	15,380	1,572	21	10.2
乳がん検診 (クーポン対象者含む)	6 月～3 月	40 歳以上の女性 (12 月 31 日時点で奇数年齢の方)	12,905	2,504	138	19.4

②受診者数の推移

検診名	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
胃がん検診	715	793	691	742	701
肺がん検診	354	397	338	485	698
大腸がん検診	11,746	11,155	10,872	10,969	10,916
子宮頸がん検診	1,793	1,702	1,658	1,547	1,572
乳がん検診	2,388	2,533	2,471	2,364	2,504

(2)その他検診

①受診状況

検診名	期間	対象者	対象者数 (人)	受診者数 (人)	要精密 (人)	受診率 (%)
成人歯科検診	9～11 月	40～75 歳の 節目年齢の市民	12,958	762	574	5.9
骨粗しょう症検診	12 月	20～65 歳の 節目年齢の女性	6,815	143	26	2.1
肝炎ウイルス検診	6～10 月 (11 月勸奨月)	40 歳以上の市民		327	0	

②受診者数の推移

検診名	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
成人歯科検診	822	861	780	825	762
骨粗しょう症検診	126	125	116	133	143
肝炎ウイルス検診	346	304	322	305	327

11 母子健康手帳交付事業

(1) 事業概要

- ① 目的：妊婦及び乳幼児の健康の保持増進を図るため、妊娠届出者に対し、妊娠初期から子どもの就学までに必要な健康情報の提供と一貫した健康記録を行う母子健康手帳を交付する（母子保健法第10条・16条 子ども・子育て支援法第59条第1号）。

また、妊娠届出時もしくは妊娠中に保健師等による面接（マタニティ面談）を行い、支援の必要な妊婦を早期に把握・支援につなげるとともに、必要な情報提供等を行う。

② 交付場所：健康課及び児童青少年課

(2) 交付数

（単位：件数）

妊娠届出数	母子手帳交付数	再掲	
		新規付数	再交付数
646	672	657	15

- ・外国語版の交付数（再交付含む）・・・ 16件〔英語：10、ベトナム語：3、中国語：2、インドネシア語：0、ネパール語：1〕件

- ・11週以内の妊娠届出数・・・・・・615件（95.2%）

(3) マタニティ面談実施状況

（単位：件数・%）

妊娠届出数 （令和7年4月～ 令和8年3月）	面接実施数	面接未実施数	R6年度妊娠届出者への 面談実施数
646	488(75.5%)	158(24.5%)※	573 (内82件はR7.4月以降に 面接実施) R6年度の面談実施率 88.7%

※転出5名（健康課0, 児青課5）, 流産4名, 死産4名は面談未実施者に含まれる

転入者への面接	61名
---------	-----

< 特定妊婦・要支援妊婦のフォロー状況 >

（単位：人）

特定妊婦（疑）	特定妊婦予備群 （要支援妊婦）	地区担当フォロー	事業担当フォロー
21名（4.3%）	16名（3.3%）	37名（100%）	2名（0.41%）

※以前からの地区担当保健師フォローケース含む

12 妊婦健康診査

(1) 事業概要

- ①目的：妊婦の健康診査を都内契約医療機関等にて実施し、その健康管理に努め、妊産婦及び乳児の死亡率の低下、流産の防止、並びに心身障がい児の発生予防を図る。
- ②受診票：東京都内の医療機関等で使用できる妊婦健康診査受診票 14 枚、妊婦超音波検査受診票 4 枚、子宮頸がん検診受診票 1 枚を妊娠届出時に交付。受診票を使用できない都外医療機関等においては後日償還払いにて一部費用を返還。(母子保健法第 13 条)

(2) 受診状況

妊婦健康診査 14 回分合計 (令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月)

(単位：件)

1～14 回目									
受診票 受理数	所見内訳 (延数)					区市町村への連絡事項 (延数)			
	異常を 認めない	妊娠高血圧 症候群	貧血	糖尿	その他	訪問指導 を要する	当院にて 治療指導	要精密	その他
7,101	6,759	10	220	48	64	0	886	33	11

妊婦超音波検査 (令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月)

(単位：件)

受診票 受理数	総合判定結果 (実数)		区市町村への連絡事項 (延数)			
	異常なし	その他	訪問指導を 要する	治療又は 経過観察	要精密	その他
2,406	2,393	13	0	190	1	0

子宮頸がん検診 (令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月)

(単位：件)

受診票 受理数	総合判定結果 (実数)		区市町村への連絡事項 (延数)			
	異常なし	その他	訪問指導を 要する	治療又は 経過観察	要精密	その他
616	604	12	0	41	3	3

13 子育て応援アプリ・メール配信事業

(1) 事業概要

- ①目的：妊娠・出産・子育てに関する情報掲載やプッシュ型発信によるイベント情報等の通知を行うとともに、子どもの成長記録や予防接種・健診 AI スケジュール機能等により母子健康手帳を補完し、子育て世帯の利便性向上を目指す。

また、アプリ内で配信設定ができる子育て応援メールは、妊娠・子育てに役立つ情報を定期発信するとともに、母子の孤立感を予防する効果が期待できる。

- ②対象：妊婦及び未就学児（概ね3歳頃）の子をもつ保護者

(2) 実施状況

（単位：件数）

	妊娠期	子育て期	こどもの登録なし	合計
アプリ登録者数	47	124	209	380
アプリ登録内での メール配信希望者数	37	257		294

*子育て応援メールの配信回数は、妊娠期と生後0～100日は毎日、101日～1歳の誕生日までは3日に1回、1歳児は7日に1回、2歳児は14日に1回

<子育て応援メールアンケート結果>

回答数：妊娠期 6件（回答率16.2%）、子育て期 72件（回答率26.0%）

●登録した方の満足度

（単位：%）

	妊娠期	子育て期	合計
「とてもよかった or よかった」の回答割合	66.6%	82.0%	74.3%

*その他「不安な気持ちがやわらいだ」「気になっていたことがちょうどメールに書かれていた」など、困りごとが解消できたといった回答も多く得ていることから、妊婦や育児中の母の孤立感や育児不安の軽減に繋がっている。

14 乳児全戸訪問事業（新生児訪問・こんにちは赤ちゃん訪問）

(1) 事業概要

- ①目的：生後4か月までの乳児のいる家庭を保健師または助産師が訪問し、親子の心身の状況及び養育環境等の把握並びに助言、子育て支援に関する情報提供等を行なうとともに、必要な世帯に対しては適切な支援に結びつける（母子保健法第17条）。

②対象：

新生児訪問：生後60日を経過しない乳児のいる家庭

こんにちは赤ちゃん訪問：生後4か月までの乳児のいる家庭

(2) 実施状況

(単位：人)

	保健師訪問分		助産師訪問分			実人数 合 計	延人数 合 計
	実人数	延人数	実人数		延人数		
			(再掲) ハイリスク				
新生児訪問	4 6	4 8	5 1 2	6 7	5 2 7	5 5 8	5 7 5
こんにちは 赤ちゃん訪問	4	7	9 0	1 7	9 0	9 4	9 7
合 計	5 0	5 5	6 0 2	8 4	6 1 7	6 5 2	6 7 2

訪問対象者数677人、訪問数652人、訪問率96.5%※

15 産婦・乳幼児健康診査事業

(1) 3～4 か月児健康診査

①受診状況

(単位：人・%)

対象者数	受診者数		有所見者実数		個別相談利用者延数			
					保育	栄養	母乳	心理
687	668	97.2 %	211	30.7%	107	24	108	13

②健診結果

(単位：件数)

所見区分	有所見者延数	所見内訳 (延数)											
		発育	皮膚	頭頸部	顔面 口腔	眼	耳鼻 咽喉	胸部 腹部	鼠径 外陰部	背部	四肢	発達 神経	その他
	266	31	126	12	4	4	7	23	11	4	8	22	14
精密健診	15	1	4	1	0	0	1	2	1	0	5	0	0
受診勧奨	33	0	22	2	0	1	0	2	0	0	1	0	5
他機関管理	110	7	55	3	2	1	5	10	6	4	1	7	9
経過観察	37	21	1	0	1	0	0	0	0	0	0	14	0
一時的指導	71	2	44	6	1	2	1	9	4	0	1	1	0

【3～4 か月児健診後の要支援者フォロー状況】

要支援者数：73名 (地区担フォロー：68名、業務担当フォロー：1名)

【主な要支援理由内訳】 育児負担感がある（兄弟の対応含む）、知識・技術が未熟で不安が高い、
児の健康問題、父母・その他家族の健康問題（主に精神疾患）、
相談・協力者が少ない、経済的問題あり、若年夫婦、ひとり親家庭 など。

(2) 1歳6か月児健康診査

①受診状況

(単位：人・%)

対象者数	受診者数		有所見者実数		個別相談利用者延数		
					保育	栄養	心理
708	700	98.9%	353	50.4%	50	87	156

②健診結果

(単位：件数)

所見区分	有所見者延数	所見内訳 (延数)												
		発育	皮膚	頭頸部 顔面 口腔	眼	耳鼻 咽喉	胸部 腹部	鼠径 外陰 部	背部 四肢	運動	精神	言語	日常 習慣	その他
	577	29	61	30	6	7	35	25	11	12	6	140	90	124

精密健診	27	1	3	2	2	0	2	14	3	0	0	0	0	0
受診勧奨	20	0	13	2	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0
他機関管理中	125	8	40	8	1	7	30	8	8	5	0	4	0	6
経過観察	88	20	5	18	1	0	0	3	0	7	0	33	0	1
一時的指導	317	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	103	91	117

【1歳6か月児健康診査心理相談結果】

(単位：件数)

所見区分		心理相談 利用者 (実数)	相談項目 総数 (延数)	相談項目内訳 (延数)										
				問題 なし	精神 発達 の 問題	こと ば の 問題	くせ の 問題	行動 性格 の 問題	社会 性 の 問題	生活 習慣 の 問題	養育 者 の 問題	家庭 環境 の 問題	疾患 障害 の 疑い	そ の 他
				2	37	72	4	0	40	11	15	14	8	6
結 果 内 訳	要精密	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	要継続	70	169	0	27	50	0	29	32	2	10	10	5	4
	助言のみ	84	114	2	10	21	4	46	8	9	5	4	3	2
	特になし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 3歳児健康診査

①受診状況

(単位：人・%)

対象者数	受診者数		有所見者実数		個別相談利用者延数		
					保育	栄養	心理
712	702	98.6%	173	24.3%	118	59	35

②健診結果

(単位：件数)

所見区分	有所見 者延数	所見内訳 (延数)													再掲 尿 蛋白 陽性
		発育	皮膚	頭頸 部・ 顔面 口腔	眼	耳鼻 咽喉	胸部 腹部	鼠径 外陰 部	背部 四肢	運動	精神	言語	日常 習慣	そ の 他	
		15	19	3	88	9	9	18	0	4	20	22	1	27	
精密健診	69	3	1	0	48	3	2	11	0	0	0	0	0	1	0
受診勧奨	9	2	2	0	3	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
他機関管理	61	1	6	2	9	2	5	5	0	4	12	9	0	0	0

経過観察	54	3	0	0	28	3	0	2	0	0	6	9	1	2	1
一時的指導	42	6	10	1	0	1	2	0	0	0	1	3	0	18	0

【3歳児視力検診結果】

(単位：件数)

3歳児健診 受診者数	視力検診判定結果			
	異常なし	要再検査	要精密	その他
701	609	28	48	17

【3歳児聴覚検診結果】

(単位：件数)

3歳児健診 受診者数	聴覚検診判定結果			
	異常なし	要再検査	要精密	その他
701	691	4	3	4

【3歳児健康診査心理相談結果】

(単位：件数)

所見区分		心理相談 利用者数	相談項目 総数	相談項目内訳（延数）										
				問題 なし	精神 発達の 問題	こと ばの 問題	くせ の 問題	行動 性格 の問題	社会 性 の問題	生活 習慣 の問題	養育 者の 問題	家庭 環境 の問題	疾患 障害 の 疑い	そ の 他
		118	206	2	21	45	4	63	23	10	14	8	14	2
結 果 内 訳	要精密	1	1		1									
	要継続	31	66		12	19		11	11	1	6	1	5	
	助言のみ	86	139	2	8	26	4	52	12	9	8	7	9	2
	特になし													

16 妊婦歯科健康診査

(1) 事業概要

- ①目的：妊娠による身体的変化や生活環境の変化等による歯周疾患を予防し、流早産の予防を図るとともに、妊婦自身の歯科保健意識や健康観の向上を図ることを目的とする（根拠法：母子保健法第13条）
- ②対象：概ね妊娠20週以降の妊婦
- ③実施回数：年6回

(2) 受診結果

(単位：人)

回数	受診者数	判定結果			
6	67	特になし	要指導	要歯石除去	要治療・精検
		0	30	13	24

(単位：人・%)

未処置歯のある者	歯肉炎のある者	歯周炎のある者	歯石のある者	かかりつけ歯科医のある者
20 (29.9%)	33 (49.3%)	10 (14.9%)	32 (47.8%)	34 (50.7%)

< 歯科アンケート結果 >

(単位：件数・%)

歯や口の状態			歯みがき時、歯ブラシ以外に使う道具			
ほぼ満足	やや不満	不自由 苦痛	デンタル フロス	歯間ブラシ	その他	なし
40 (59.7%)	26 (38.8%)	1 (1.5%)	36 (53.7%)	4 (6.0%)	1 (1.5%)	26 (38.8%)

17 1歳6か月児歯科健康診査

(1) 事業概要

①目的：乳歯のう蝕の始まる時期にその状態を捉え、発病及びその進行を予測して適切な指導を行う。

②対象者：1歳6か月～1歳11か月児（2歳未満）

(2) 受診結果

（単位：件数・％）

受診者数	むし歯のない者			むし歯のある者				むし歯有病者率	現在歯数	むし歯の総数	と銀歯のある者		処置歯のある者		不正咬合のある者	軟組織疾患のある者	その他異常のある者	ブラッシング人数
	O ₁	O ₂	総数	A型	B型	C型	総数				人数	歯数	人数	歯数				
699	438	260	698	1	0	0	1	0.1%	9,709	1	0	0	0	0	42	37	57	692

※むし歯のない者のうち、O₂はむし歯のリスクが高い者を示す（C0 など初期むし歯のある者を含む）

【1歳6か月児歯科健康診査アンケート結果と判定結果】

アンケート結果 /人（％）				判定区分			
	甘味食品をほぼ毎日食べる習慣がある	甘味飲料をほぼ毎日飲む習慣がある	就寝時に授乳の習慣がある	特になし	要経過観察	要治療	要指導
R3年	52(6.4%)	143(17.6%)	194(23.9%)	1	96	1	595
R4年	46(5.7%)	115(14.1%)	243(29.9%)				
R5年	31(4.5%)	100(14.6%)	184(26.8%)				
R6年	21(3.2%)	82(12.3%)	179(26.9%)				
R7年	18(2.6%)	69(9.9%)	200(28.6%)				

う蝕のある児は1名だった。保護者のむし歯予防の意識がかなり高まっているが、仕上げ磨きに苦慮している保護者も依然多く、個別相談時のフォローが不可欠である。

18 2歳児歯科健康診査

(1) 事業概要

- ①目 的：幼児期の成長が著しい2歳児において、児の口腔に対する関心と知識を高める。
う蝕予防、顎、顔面の正常な発育・発達を含め、幼児期の歯科保健の維持・促進を図る。また、歯周疾患の早期発見のみならず、児の健全育成、保護者への育児支援・保健指導等を行う（根拠法：母子保健法第13条）
- ②対 象：満2歳～2歳6か月未満の幼児（満2歳児へ郵送による個別通知）
- ③実施回数：年12回

(2) 受診状況

（単位：件数・％）

対象者数	受診者数	受診率	歯科個別相談件数(ブラッシング相談)	個別相談件数		
				栄養	保育	心理
711	682	95.9%	675	44	49	138

* 個別相談実人数 231人

(3) 受診結果

（単位：件数・％）

受診者数	むし歯のない者			むし歯のある者				むし歯有病者率(％)	現在歯数	むし歯の総数	と銀歯のある者		処置歯のある者		不正咬合のある者	軟組織疾患のある者	その他の異常のある者
	O型	Co型	総数	A型	B型	C型	総数				人数	歯数	人数	歯数			
682	647	24	671	8	3	0	11	1.6%	11,353	30	0	0	0	0	106	51	91

※むし歯のないもののうち、Coのある者はCo型に分類した

【判定結果】

（単位：件数）

判定結果				フォロー健診 予約者数
要治療	要観察	要指導	特に問題なし	
11	188	478	5	22

19 3歳児歯科健康診査

(1) 事業概要

①目 的：乳歯のう蝕予防、顎、顔面の正常な発育・発達、幼児期の歯科保健の維持促進を図る。

②対象者：3歳～3歳11か月児（4歳未満）

(2) 受診結果

3歳児歯科健康診査結果

（単位：件数・％）

受診者数	むし歯のない者	むし歯のある者					むし歯有病者率	現在歯数 (本)	むし歯の総数	と銀歯のある者	処置歯のある者	不正咬合のある者	軟組織に異常がある者	個別相談人数
		A型	B型	C型		総数								
				C ₁	C ₂									
702	671	25	6	0	0	31	4.4%	13,896	76	2	8	103	24	239

【3歳児歯科健康診査アンケート結果と判定結果】

	アンケート 対象人数 (人)	甘味食品をほぼ毎日 食べる習慣がある者	甘味飲料をほぼ毎日 飲む習慣がある者
R3年	856	230(26.9%)	233(27.2%)
R4年	871	232(26.6%)	224(25.7%)
R5年	1005	231(23.0%)	236(23.5%)
R6年	735	158(21.5%)	171(23.3%)
R7年	702	145(20.7%)	143(20.4%)

判定結果（人）			
問題なし	要経過観察	受診勧奨	歯科個別相談
354	160	25	163

* う蝕のある者は減少傾向にあり今年度 4.4%であった。咬合や軟組織について要経過観察となっている者は 18.1%おり、歯科医院等で定期的な健診を受けるよう助言を行った。かかりつけ歯科医院で定期健診を受けている者は 42%で、前年比で微増であった。

20 乳幼児歯科相談事業

(1) 事業概要

- ①目的：幼児期に継続的な健診を実施することで、将来的なむし歯予防につなげる。
また、月齢や口腔内の状態に応じた保健指導を行なう
歯科医師の指示があった場合は、むし歯予防のためのフッ化物塗布、初期むし歯の進行抑制のための薬剤塗布（と銀）を行う
- ②対象：1歳6か月児健診、2歳児歯科健診の経過観察者および2歳児歯科健診受診後の概ね4歳までの希望者。

(2) 実施状況

(単位：人・件数)

健診					予防処置		
回数	受診者数			保健指導	回数	フッ化物塗布件数	と銀件数
		初診※	再診				
39	278	66	212	278	39	49	0

※ 初診者数は主に、2歳児歯科健診後、および1歳6か月児健診後の予約来所者数

21 はじめてのはみがき“歯っぴーベイビー”

(1) 事業概要

- ①目的：早期から始めるむし歯予防の第一歩として、生え始めの歯のお手入れや歯みがきの方法を伝え、口腔への関心を高めてもらう
- ②対象：7か月～11か月の乳児及び1歳～1歳4か月の幼児とその保護者
- ③内容：集団での親子遊びと少人数でのグループレッスン
- ・乳児期の歯の手入れ～はじめ方と実技～
 - ・生活習慣・むし歯予防について
 - ・情報提供

(2) 実施状況

《0歳児クラス（7か月～11か月児） 全8回実施》

(単位：組)

実施日	4/22	6/17	7/15	9/16	11/18	12/16	2/17	3/17	計
参加者	2	12	2	14	13	10	13	7	73

《1歳児クラス（1歳～1歳4か月児） 全6回実施》

(単位：組)

実施日	4/22	6/17	9/16	11/18	12/16	2/17	計
参加者	1	7	2	7	9	6	32

22 産後ケア事業

(1) 事業概要

①目的：産後1年未満の母子を対象に心身のケアや育児サポートを行い、安心して子育てできる支援体制の確保を図る。

②サービス種別

- ・ショートステイ（宿泊型） ※1泊2日及び2泊3日
- ・デイサービス（1日型）
- ・アウトリーチ（訪問型）
- ・デイサービス（集団型）

(2) 利用実績

・申請者数

令和7年4月～令和8年3月

	アルテミスウイメンズ ホスピタル	ペルフェ滝山マタニティクリニック	さかもと 助産所	ここみ 助産所	助産師会	合計
ショートステイ1泊2日	117	27	0	5	0	149
ショートステイ2泊3日	45	6	0	2	0	53
デイサービス	211	42	123	5	0	381
アウトリーチ	0	0	117	0	0	117
デイサービス(集団型)	0	0	0	0	112	112
合 計	373	75	240	12	112	812

・利用者数

令和7年4月～令和8年3月

	アルテミスウイメンズ ホスピタル	ペルフェ滝山マタニティクリニック	さかもと 助産所	ここみ 助産所	助産師会	合計
ショートステイ1泊2日	40	32	0	1	0	73
ショートステイ2泊3日	16	5	0	1	0	22
デイサービス	78	14	82	3	0	177
アウトリーチ	0	0	30	0	0	30
デイサービス(集団型)	0	0	0	0	100	100
合 計	134	51	112	5	100	402

23 健康増進事業

(1) 健康教育事業

① ロコモティブシンドローム予防講演会

日 程	令和7年10月17日(金)
会 場	市民プラザホール
対 象	市民
内 容	専門医による講演会 テーマ：『40代からはじめよう！素敵な明日のために』 講 師：東久留米市医師会 子田 純夫先生
参加状況	参加者数 19 人

アンケートにて把握した年齢層は、下表のとおり。アンケート回収数 15 人(回収率 78.9%)

年齢	人数(割合)
40 歳代	2 人(13.3%)
50 歳代	2 人(13.3%)
60～64 歳	0 人(0%)
65～69 歳	2 人(13.3%)
70～74 歳	2 人(13.3%)
75 歳代以上	5 人(33.3%)
80 歳代	2 人(13.3%)
合計	15 人

② ロコモティブシンドローム予防教室（運動編）

日 程	令和7年11月11日(火)
会 場	わくわく健康プラザ 講堂
対 象	市民
内 容	①保健師講話 ②健康運動指導士による運動実践 ③ロコモ度チェック、グループワーク
参加状況	参加者数 13 人(うち講演会参加者 1 人)

参加者年齢構成

年齢	人数(割合)
40 歳未満	0 人 (0%)
40～65 歳未満	3 人 (23.0%)
65～75 歳未満	4 人 (30.8%)
75 歳以上	6 人 (46.2%)
合計	13 人

③ 女性のための健康講座

ア 【第1弾】運動実践編「こころとからだのセルフケアヨガ」

日 程	令和8年3月6日(金)
会 場	わくわく健康プラザ 講堂
対 象	概ね30～40歳代の女性
内 容	①保健師講話 ②健康運動指導士によるヨガ・ストレッチ ③グループワーク ④乳がんモデルの触診体験の案内
参加状況	参加者数 5人 (40歳代 2人、50歳代 3人)

イ 【第2弾】調理実習編「プレ更年期のたるさ改善クッキング」

日 程	令和7年3月18日(水)
会 場	わくわく健康プラザ 調理実習室
対 象	概ね30～40歳代の女性
内 容	①保健師講話 ②管理栄養士講話 ③調理デモンストレーション&実習 (ドライカレーサンド、彩り野菜と大豆のマリネ、フルーツのヨーグルト添え)
参加状況	参加者数 2人 (45～49歳 : 2人)

④ ピンクリボン月間の取組

ア 市ホームページ、広報、パネル展示での周知

日 程	10月中
内 容	① 10月1日号広報及びホームページ 乳がんの概要やセルフケア(ブレスト・アウェアネス)、乳がん検診の必要性について等を掲載 ②パネル展示 (わくわく健康プラザ内) 東京都が作成した乳がんのリーフレットやポスターの展示等

イ 乳幼児健康診査時の乳がん触診体験の実施

会 場	わくわく健康プラザ
対 象	乳幼児健診へ来所した保護者(概ね20～40歳代)
内 容	保健師による健康教育 ① 健診に来所された方に、乳がん検診の案内と乳がんリーフレットを配布 ② 健診が終了した方へ声をかけ、希望された方に乳がん触診体験を実施し、自己触診法のチラシを配布

＜日程及び参加者数＞

健診日程	健診内容	健診来所者数	触診体験者数 (実施率)
令和7年10月2日(木)	3～4か月児健診	39人	18人(46.2%)
10月9日(木)	3歳児健診	43人	20人(46.5%)
10月16日(木)	1歳6か月健診	39人	20人(51.3%)
10月23日(木)	3～4か月児健診	43人	10人(23.3%)
10月30日(木)	3歳児健診	41人	25人(61.0%)
計	5回	205人	93人(45.4%)

⑤ 「女性の健康週間」における取組

日 程	令和8年3月
会 場	わくわく健康プラザ
内 容	「女性の健康週間」(3月1～8日)に合わせ、女性の健康づくりに関するパネル展示及び新たに購入したパンフレットの設置。乳幼児健康診査実施日や離乳食教室開催時に女性のための健康講座のチラシ配布と案内を実施。

⑥ 地域からの依頼による健康教育等

今年度は地域からの健康教育の依頼なし。

(2) 健康相談事業

① 食事相談・健康相談

日 程	年12回(うち、保育付6回(5月、7月、9月、11月、1月、3月))
会 場	わくわく健康プラザ
対 象	全てのライフステージを通じて、食生活や健康に不安や悩みを持つ市民
内 容	管理栄養士・保健師による個別相談(予約制)
相談者数	参加者数30人(男性:11人、女性:19人、うち保育利用者:2人)

年齢内訳

年 代	乳幼児期	学童期	思春期	成人期			
	0～6歳	7～15歳	16～19歳	40歳未満	40～64歳	65～74歳	75歳以上
人 数	1	0	0	3	4	6	16

相談内容内訳(延数52件)

体重コントロール (減量)	脂質異常症	糖尿病	高血圧	高尿酸血症	腎機能の低下	その他 ※
8	10	5	7	0	6	16

※その他:食事バランス(8)、食欲・意欲低下(2)、骨粗鬆症(1)
肝機能、低栄養予防、妻入院中の食事、など

② 保健指導

内 容	保健師による個別面接相談及び電話相談（随時実施）
-----	--------------------------

相談状況

内容	指導件数(延)	指導内訳(再掲)			
		成人	心身障害	精神保健	その他の疾患
所内相談	45	27	0	17	1
電話相談	154	48	2	99	5

24 健康づくり計画の推進

市健康増進計画「わくわく健康プラン 東くるめ（第3次）」（以下、「第3次プラン」という。）では、市民、関係機関、行政の協働により、地域の健康力を高め、市民一人ひとりが気軽に健康行動をとれるような環境づくりを行い「みんなが主役、いきいきと健康に暮らせるまち」を目指している。

(1) 健康づくり推進部会の活動

① 推進部会活動内容

第Ⅰ期の推進員活動がスタートし、市健康増進計画「わくわく健康プラン東くるめ（第3次）」の計画推進を行うため話し合いを行った。また、健康づくり推進員を対象に7つの生活習慣”に関連する学習会等を実施した。

- | | |
|-----|--|
| 4月 | 学習会「健康づくり健康アプリ『るるめナビ』を使ってみよう」 |
| 5月 | 健康増進計画（第3次）お披露目イベントに向けて話し合い・パネルの準備と作成 |
| 6月 | お披露目イベントの振り返り、グループワークを実施 |
| 7月 | 学習会「運動」三歳児健診親子でロコチェックについて |
| 9月 | 三歳児健診親子でロコチェックの振り返り、グループワークを実施 |
| 10月 | 学習会「食事～調理実習～」 |
| 11月 | 学習会「食事や運動などの学習会の取り組みを振り返り、目標を立ててグループで話してみよう」 |
| 12月 | 学習会「運動」
講師：一般財団法人 明治安田健康開発財団健康増進支援センター
理学療法士・健康経営アドバイザー 唄先生 |
| 1月 | 学習会「食事～こどもから大人まで減塩の必要性～」
講師：女子栄養大学生涯学習講師 宮崎美紀先生 |
| 2月 | 健康づくり推進員活動報告会に向けて準備・話し合い |
| 3月 | 学習会「睡眠」 “快眠セミナー”
講師：一般財団法人 明治安田健康開発財団健康増進支援センター
管理栄養士・健康経営アドバイザー 海老沢朋子先生 |

② ウォーキングマップに関する活動

ア ウォーキング教室&るるめナビ活用説明会

日 程	I 令和 7 年 10 月 10 日(金) II 令和 8 年 1 月 23 日(金)両日とも午後
コ ー ス	落合川コースとその周辺(歩くるめマップ 2)
対 象	市民
内 容	①健康運動指導士による運動指導及びウォーキングの実践 ②健康づくり推進員による市内の見どころの紹介 ③るるめナビ活用説明会
参加状況	I 参加者数 17 人 II 参加者数 14 人

イ ウォーキングマップの周知

内 容	市役所本庁舎や各公共施設に歩くるめマップを設置 市 HP にマップ掲載。
-----	---

③るるめナビ活用説明会の健康情報提供(食事・運動)

日 程	令和 7 年 6 月～令和 7 年 10 月(4 回)
会 場	わくわく健康プラザ、本庁舎
対 象	るるめナビ活用説明会に参加した市民(65 人)
内 容	るるめナビ活用説明会において、健康づくり推進員が説明会の休憩時間等を利用し、健康情報を提供。7つの生活習慣のうち「運動」または「栄養」について、パネルを活用して健康情報の提供を行った。次年度も実施予定。

④ 調理実習(野菜、しおかるくるめスープ)

日 程	令和 7 年 10 月 24 日(金)
会 場	わくわく健康プラザ 調理実習室、講堂
対 象	健康づくり推進員
内 容	①管理栄養士による講話 ②調理実習(レシピ:ひすい焼売、キャベツとコーンのしおかるスープ) ③試食 ④塩分計貸し出し
参加状況	健康づくり推進員 23 名

⑤ 3 歳児健診でのロコチェック

期 間	令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月(11 回実施)
会 場	わくわく健康プラザ
対 象	3 歳児健診来所の親子(148 人 3 歳児健康診査対象者の 28.7%に実施)
内 容	健康づくり推進員による、若い世代への運動習慣づくりの働きかけを目的として実施 ①ロコチェック体験 ②自宅でできるストレッチ体操を紹介 ※親子で楽しく参加しやすいよう、最後にこどもへシール貼りのプレゼント
参加状況	148 人(健診対象数 515 人の約 28.7%)

⑥パネル展示及び活動報告会での周知（健康づくり推進員による周知活動）

日 程	I 令和 7 年 6 月 2 日 パネル展示 II 令和 8 年 3 月 3 日 活動報告会
会 場	市民プラザ 屋内広場
対 象	本庁来庁者
内 容	両日、各ブースを満遍なく回れるようにスタンプラリー形式とし、アンケート回答にて健プレゼントを提供した（先着）。 ①健康づくり推進員による事業紹介 ・パネル展示 （市民の健康状況のデータ、7つの生活習慣、健康づくり推進員活動紹介及び募集等） ・ロコチェック体験(健康づくり推進員による) ・ベジチェック測定と血管老化度測定（明治安田との協定によるスタッフ派遣） ・るるめナビ案内 ②第 I 期健康づくり推進員の 2 年間の推進活動を周知・報告。 スタンプラリー形式に、さらに健康情報を理解していただくために、クイズラリーも追加。 ・パネル展示 （市民の健康状況のデータ、7つの生活習慣、健康づくり推進員活動紹介及び募集等） ・ロコチェック体験、塩分測定体験 ・ベジチェック測定と血管老化度測定（明治安田との協定によるスタッフ派遣）
参加状況	参加者数 I 146 人 II 82 人

⑦推進経過（令和7年4月～令和8年3月）

		健康づくり推進部会／健康づくり推進協議会			重点的な取り組み			
日程		日	議題	出席者数	地区別活動・イベント・課内PT	参加者数	推進員数	課内PT
4月	8日	第1回三役会	1.第Ⅴ期9回推進部会について 2.第Ⅰ期1回目健康づくり推進部会について 3.代表者会メンバー選出について 4.6月のパネル展示に向けて	6	【親子でロコモチェック】 ・10日(木)三歳児健診時「親子でロコモチェック」実施	18	5	
		第1回健康づくり代表者会		16	【健康増進計画(第3次)お披露目会準備】 ・25日(金)パネル作成作業		22	
4月	16日	第1回健康づくり推進部会	1.学習会『健康づくり応援アプリ“るるめナビ”を使ってみよう』講師：鈴木先生 他1人 *わくわく健康プラン(第3次)推進体制の一つである「るるめナビ」の体験 2.報告 *健康増進計画(第3次プラン)概要版 *学習会「ロコモ」アンケート結果 *三歳児健診ロコモチェック *元気plus+終了お店まわり報告 *健康増進計画(第3次)お披露目イベント 4.グループワーク(パネル構成)	36	【るるめナビ】周知活動 ・7日シニアクラブ活用説明会(西部地域センター) 事務局2人 委託2人 参加者9人 ・18日包括職員対象活用説明会 事務局2人 委託2人 参加者18人 ・16日健康づくり推進部会 委託2人 ・25日シニアクラブ活用説明会(わくわく) 事務局2人 委託2人 参加者13人 ・28日市民の方対象活用説明会(本庁舎) 事務局2人 委託2人 参加者10人	9 18 24 13 10		3回
5月	14日	第2回三役会	*健康増進計画(第3次)お披露目イベントについて打ち合わせ	6	【親子でロコモチェック】 ・29日(木)三歳児健診時「親子でロコモチェック」実施	16	7	
		第2回健康づくり代表者会 【パネル作業日にて、会議は開催なし】	推進員全員で集まり作業を実施 *健康増進計画(第3次)お披露目イベントに向けてパネル作成 *当日の流れ・担当の確認	18	【健康増進計画(第3次)お披露目会準備】 ・14日(水)パネル作成作業 ・23日(金)パネル作成作業		18 23	
5月	23日	第2回健康づくり推進部会	1.報告・事務連絡 *学習会「るるめナビ」アンケート結果 *健康寿命について *健康づくり推進協議会の報告 *「るるめナビ活用説明会」における健康情報の周知について 2.健康増進計画(第3次)お披露目イベントについて *当日の役割分担・会場レイアウトの説明 *パネル作成 *各担当ブースで打ち合わせ	23	【るるめナビ】周知活動 ・14日市民の方対象活用説明会(わくわく) 事務局2人 参加者10人 ・久留米西高校27人 ・19日シニアクラブ活用説明会(東部地域センター) 事務局2人 参加者8人 ・21日シニアクラブ活用説明会(本庁舎) 事務局2人 参加者11人	10 27 8 11		2回
6月	13日	第3回三役会	1.お披露目イベントについて 2.第3回健康づくり推進部会について 3.7月の学習会について 4.るるめナビについて	5	【親子でロコモチェック】 ・19日(木)三歳児健診時「親子でロコモチェック」実施	16	5	
		第3回健康づくり代表者会		14	【健康増進計画(第3次)お披露目会】 ・2日(月) AM準備 PM開催	146	32	
6月	23日	第3回健康づくり推進部会	1.新健康づくり推進員紹介(1人) 2.報告 *三歳児健診親子でロコモチェック *るるめナビ活用説明会(健康応援アプリ『るるめナビ』スマホ教室でのパネル展示・説明) *お披露目イベントアンケート集計結果 3.お披露目イベント振り返り *グループに分かれて担当した場所の感想、次回に向けての改善点について話し合い	29	【るるめナビ】周知活動 ・2日計画(第3次)お披露目会周知活動 委託7人 ・7～8日環境フェスティバル 7日事務局2人 委託10人 登録者68人 8日事務局2人 委託9人 登録者54人 ・9日シニアクラブ活用説明会(浅間地区センター) 事務局2人 参加者13人 ・16日シニアクラブ活用説明会(野火止地区センター) 事務局2人 参加者9人 ・20日市民対象活用説明会(本庁舎) 事務局3人 参加者21人 ・30日市民対象活用説明会(わくわく) 事務局6人 参加者15人 【健康づくり推進員による健康情報紹介】 ・20日(金)活用説明会にて「運動」健康情報説明:3人 ・30日(月)活用説明会にて「運動」健康情報説明:5人	45 68 54 13 9 21 15	3 5	3回

7月	8日	第4回三役会	1.第3回健康づくり推進部会について 2.第4回健康づくり推進部会について 3.7月学習会について 「三歳児健診ロコチェック」	5	【親子でロコモチェック】 ・10日(木)三歳児健診時「親子でロコチェック」実施 ・親子でロコチェックWG第1回 事務局4人 推進員6人 学習会に向け配布物、シミュレーションについて検討 ・18日(金)部会開始前 親子でロコチェックWGメンバーにて学習会シミュレーションについて再確認	12	4	2回
		第4回健康づくり代表者会	4.るるめナビについて	13			6	
7月	18日	第4回健康づくり推進部会	1.健康づくり推進員承認(新規加入2人) 委嘱書交付・挨拶 2.報告 *市民のための医療講座「軽度認知症を理解しよう」 *三歳児健診ロコチェック *健康応援アプリ「るるめナビ」スマホ教室でのパネル展示・説明 3.学習会「三歳児健診ロコチェック」 *目的・対象・ロコチェックについて説明 *シミュレーション 4.グループでロコチェック体験 *アンケート 5.事務連絡	29	【るるめナビ】周知活動 ・7日(月)シニアクラブ活用説明会銀杏会 事務局2人 参加者11人 ・28日(月)市民対象活用説明会(本庁舎) 事務局2人 参加者17人 ・27日(日)まろにえまつり 事務局2人 委託6人 登録者46人 【健康づくり推進員による健康情報紹介】 ・無し	11 17 46		
8月		三役会・代表者会・部会 催なし						1回
9月	10日	第5回三役会	1.第2回健康づくり推進部会について(振り返り) 2.第3回健康づくり推進部会について 3.ウォーキング教室について	6	【親子でロコモチェック】 ・18日(木)三歳児健診時「親子でロコチェック」実施 【ウォーキング教室】 落合川コース ・12日(金) 事務局4名実踏 ・24日(水) 1回目WG 推進員さん5人 事務局4人 【るるめナビ】周知活動 ・20日(土)西部地域センター 事務局2人 委託4人 登録者20人 ・21日(日)西部地域センター 事務局2人 委託4人 参加者13人 ・27日(土)東部地域センター 事務局2人 委託4人 参加者20人 ・28日(日)東部地域センター 事務局2人 委託4人 参加者15人 ・29日(月)活用説明会 事務局3人 委託2人 参加者15人 【健康づくり推進員による健康情報紹介】 ・29日(月)活用説明会にて「食事」健康情報説明 事務局1人 推進員3人	9	8	1回
		第5回健康づくり代表者会		14		20 13	5	
9月	26日	第5回健康づくり推進部会	1.新健康づくり推進員承認・委嘱書交付・挨拶 2.報告 *三歳児健診親子でロコチェック *7月学習会『三歳児健診ロコチェック』アンケート集計報告 3.三歳児健診ロコチェック振り返り *ウォーキング教室について *推進員ハンドブックについて	35		20 15 15		
						15	3	
10月	6日	第6回三役会	1.健康課体制について 2.第5回健康づくり推進部会について振り返り 3.第6回健康づくり推進部会について	6	【親子でロコモチェック】 ・30日(木)三歳児健診時「親子でロコチェック」実施 【ウォーキング/スマホ教室】 ・1日(水)ウォーキングWG第2回 実踏 推進員5名 事務局7名 ・10日(金)ウォーキング/スマホ教室 参加者20名 推進員さん5名 事務局9名 【るるめナビ】周知活動 ・13日(月)スポーツセンター 事務局3人 委託4人 登録者23人 ・18日(土)南部地域センター 事務局2人 委託4人 登録者11人 ・19日(日)南部地域センター 事務局2人 委託4人 登録者12人 ・20日(月)活用説明会 事務局3人 委託2人 登録者16人 ・26日(日)防災訓練 天候不良のため中止 【健康づくり推進員による健康情報紹介】 ・20日(月)活用説明会にて「食事」健康情報説明 事務局3人 推進員3人	11	4	3回
		第6回健康づくり代表者会		13		20	5	
10月	24日	第6回健康づくり推進部会	1.新健康づくり推進員承認・委嘱書交付・挨拶 2.学習会「食事～調理実習～」 *野菜摂取目標量1日350gを知ろう *食塩摂取目標量1日7gを知り、汁物の適塩を知ろう 献立【ひすい焼売】【しおかるスープ・キャベツとコーンの中華スープ】 3.報告 *医療講座「地域におけるオーラルフレイル対策」 *健康応援アプリ パネル展示・説明(食事) *ウォーキング教室&るるめナビ活用説明会 *ロコモティブシンドローム予防講演会 *第100回医療講座「食べて動いていつまでも元気に!!フレイル・サルコペニアを防ごう」	32		23 11 12 16 16		
						16	3	
11月	11日	第7回三役会	1.第6回健康づくり推進部会について(振り返り) 2.第7回健康づくり推進部会について 3.ウォーキング教室について	4	【親子でロコモチェック】 ・20日(木)三歳児健診時「親子でロコチェック」実施 【るるめナビ】周知活動 ・10日(月)中部包括スマホ教室 事務局2人 委託2人 登録者8人 ・15日(土)市民みんなの祭り アプリ周知活動 事務局2人 委託11人 登録者66人 ・16日(日)市民みんなの祭り アプリ周知活動 事務局2人 委託11人 登録者50人 ・21日(金)東部包括スマホ教室 事務局2人 委託2人 登録者3人	13	5	3回
		第7回健康づくり代表者会		12		8 66 50 3		
11月	19日	第7回健康づくり推進部会	1.報告 *ウォーキング教室&るるめナビ活用説明会について(アンケート結果報告) *三歳児健診ロコチェック *市歯科医師会講演会 *ロコモティブシンドローム運動実践講座 *ゲートキーパー養成講座(1回目) 2.学習会『調理実習』について *アンケート集計結果報告 *学習会を終えて食生活に変化はあったか 3.学習会『食事や運動などの学習会の取り組みを振り返り、目標を立ててグループで話してみよう』 4.グループ内で話し合ったことを発表	31				

1 2 月	1日	第8回三役会	1.第7回健康づくり推進部会について 2.第8回健康づくり推進部会について 3.ウォーキング教室&るるめナビについて	6	【親子でロコモチェック】 ・11日(木)三歳児健診時親子でロコモチェック体験	10	4	
		第8回健康づくり代表者会		15	【るるめナビ】周知活動 ・10日(水)中部包括スマホ教室 事務局2人 委託2人 登録者7人 参加者12人 ・15日(月)イオンモール東久留米店 チラシ配布 るるめナビ18枚 活用説明会13枚 ウォーキング教室+活用説明会4枚 事務局2人	12		
	9日	第8回健康づくり推進部会	1.学習会「運動」について 目的: 運動実践を学び、推進員自身が「知る」「やってみる」を通して員を持って市民に「伝える」ことが出来るようにする 講師:一般財団法人 明治安田健康開発財団健康増進支援センター 理学療法士・健康経営アドバイザー 唄(はい)氏 ※血管老化度測定 ※ベジチェック測定 2.グループワーク ①活動報告会の内容について ②1月以降の推進活動について 3.報告 ※ゲートキーパー養成講座 ※三歳児健診親子でロコモチェック	38				2回
1 月	9日	第9回三役会	1.第8回健康づくり推進部会について 2.第9回健康づくり推進部会について 3.健康づくり推進部会活動報告会について	6	【親子でロコモチェック】 ・15日(木)三歳児健診時親子でロコモチェック体験	19	5	
		第9回健康づくり代表者会		15	【ウォーキング/スマホ教室】 ・7日(水)ウォーキングWG第1回 推進員6名 事務局4名 ・16日(金)ウォーキングWG第2回 実踏 推進員6名 事務局5名 ・23日(金)ウォーキング/活用説明会 参加者14名、推進員さん6名 事務局9名	6	6	
	29日	第9回健康づくり推進部会	1.学習会『食事』 ～こどもから大人まで減塩の必要性～ 講師:女子栄養大学生涯学習講師・宮崎美紀氏 2.報告 ※三健時ロコモチェック ※学習会「運動」アンケート集計結果 3.健康づくり推進員活動報告会について タイトル・内容・推進員担当決め	29		14	6	3回
2 月	20日	第10回三役会	1.第9回健康づくり推進部会(報告) 2.第2回健康づくり推進協議会(報告) 3.その他 ※第Ⅱ期健康づくり推進員について ※第10回健康づくり推進部会について ※第Ⅰ期健康づくり推進員活動報告会について	6	【親子でロコモチェック】 ・5日(木)三歳児健診時親子でロコモチェック体験	12	4	1回
		【健康づくり代表者会開催なし】				12		
	20日	第10回健康づくり推進員部会 【活動報告会に向けた準備】	1.報告 ※1月の学習会「食事」アンケート結果について 2.第10回健康づくり推進部会について 3.健康づくり推進員活動報告会に向けて準備 ※当日の流れを確認 ※各担当に分かれて練習	35	【るるめナビ】周知活動 ・13日(金)わくわく健康プラザ 事務局2人 委託2人 参加者12人			
3 月	9日	第11回三役会	1.第Ⅰ期健康づくり推進部会活動報告会について 2.第10回健康づくり推進部会について	7	【親子でロコモチェック】 ・5日(木)三歳児健診時親子でロコモチェック体験	21	3	
		第10回健康づくり代表者会		14	【健康づくり推進活動第1期活動報告会】 ・3日(火)市民プラザ・屋内広場開催	82	24	
	16日	第11回健康づくり推進部会	1.学習会「睡眠」快眠セミナー 講師:一般在団法人 明治安田健康開発財団健康増進支援センター管理栄養士・健康経営アドバイザー 海老沢朋子先生 目的: ①学習会をとおして、睡眠と健康の関係を知り、睡眠について正しい知識を学ぶ ②健康づくり推進員身の周りの人に健康情報として伝えていく。 2.血管老化度測定・ベジチェック測定体験 3.修了式 ※健康づくり推進員活動報告会アンケート集計報告 ※修了証書授与	45				3回

(2) 健康づくり応援アプリ「るるめナビ」

第3次プランの推進体制「気軽に健康的な行動をとることができる環境づくり」として、ウォーキングマップや市内の様々な地図情報、歩数管理や野菜レシピ掲載等の機能をもった「健康づくり応援アプリ『るるめナビ』」を開発し、「健康増進」及び「魅力発信」ツールとして公開している。

今年度は、市民への周知及び活用普及するための活動を実施した。

①令和7年度の新規構築内容

新規機能	地図情報：AED・冷水器設置公共施設、クーリングシェルター、文化財、 防災・ハザードマップ 市の情報：防災情報、熱中症について、道路破損通報 プッシュ配信：熱中症警戒アラート発令時 抽選会システム等
公開開始	令和7年6月1日より概ね公開。その他、随時公開。

②登録状況

実施期間	令和7年3月24日～令和8年3月31日
登録者数	2,415人（生年月日登録している者のうち65歳未満 1,796人、65歳以上 619人） ※うち居住地を市内に登録している者 1,550人

③抽選会の実施

目 的	るるめナビ登録者が、楽しく継続してアプリを活用できるようインセンティブとして市内特産品等を賞品とした抽選会を実施する。
実施方法	「居住地 東久留米市」の方を対象に、年2回（9月、2月）申込にて抽選会を実施。 なお、アプリポイント500ポイントを一口として、複数口の応募を可能としている。
実施時期	I 令和7年9月 II 令和8年2月
参加者数	I 213人(498口) II 265人(786口) 合計：延べ478人(1,284口)
抽選結果	当選者各110人 合計 延べ220人 ※賞品：クッキー、ジャム・はちみつセット、デジタルギフト

④健康課による周知活動

①広報ひがしくるめへの掲載 年5回(4/15号、6/15号、9/15号、12/1号、1/10号)
②市公式LINEでの周知（活用説明会について：年6回）
③健康課事業を通しての周知及び市役所内（市政情報コーナーや関係各課窓口等）、市公共施設へポスター、チラシ設置
④ 関係機関にポスター掲示および周知カード設置の依頼 （医師会 55か所、東久留米市歯科医師会 30か所、東久留米市薬剤師会 32か所、東久留米市社会福祉協議会等）

⑤るるめナビ活用説明会の実施

目 的	①「るるめナビ」の登録や活用方法について説明する機会を設けることにより、多くの高齢者が本アプリを活用できるようにする。 ②高齢者が「るるめナビ」を活用することで、楽しみながら健康づくりができることを知るとともに継続的な活用に繋げる。
実施期間	令和7年4月～令和8年2月（23回実施）
対 象	概ね60歳以上のスマートフォン初心者
会 場	市内10か所程 ※別表参照
実 績	参加者数 延べ291人（複数回参加者含む） うち新規登録者数 262人

<別表>

	月	日にち	曜日	時間	会場	対象 (市内在住の概ね60歳以上のスマホ初心者)	参加者数	新規登録者数
1	4月	7日	月	9時15分～10時25分	西部地域センター第1会議室	シニアクラブ 前沢ときわ会	9	7
2		16日	水	午後1時半～2時半	市役所701会議室	健康づくり推進員 部会	24	22
3		18日	金	午後1時半～2時半	市役所705会議室（予定）	地域包括支援センター職員対象	18	18
4		25日	金	13時半～15時半	わくわく健康プラザ講堂	シニアクラブ 青葉会	13	11
5		28日	月	午前9時45分～11時45分	市役所701会議室	健康課主催	10	10
6	5月	14日	水	午後2時～4時	わくわく健康プラザ	健康課主催	10	7
7		19日	月	13時半～15時半	東部地域センター会議室2	シニアクラブ 門前会	13	11
8		21日	水	14時～16時	市役所702会議室	シニアクラブ 氷川台サンライズクラブ	11	9
9	6月	9日	月	13時半～15時半	浅間地区センター第1・2会議室	シニアクラブ 落合ふれんず	13	10
10		16日	月	13時～15時	野火止地区センター第1・2会議室	シニアクラブ 野火止会	9	8
11		20日	金	午後2時～4時	市役所702会議室	健康課主催	21	19
12		30日	月	午後2時～4時	わくわく健康プラザ講堂	健康課主催	15	14
14	7月	7日	月	9時半～11時半	生涯学習センター学習室4	シニアクラブ 銀杏会	11	11
15		28日	月	午後2時～4時	市役所703会議室	健康課主催	17	17
16	9月	29日	月	午後2時～4時	市役所702会議室	健康課主催	15	15
17	10月	10日	金	午後3時～4時	市役所プラザホール・会議室	健康課主催 ウォーキング教室	19	19
18		20日	月	午後2時～4時	市役所702会議室	健康課主催	16	16
19	11月	10日	月	午後2時～4時	中央町地区センター第3・4会議室	中部地域包括支援センター	8	7
20		21日	金	午後2時～4時	東部地域センター会議室2	東部地域包括支援センター	3	3
21	12月	10日	水	午後2時～4時	南部地域センター講習室1	中部地域包括支援センター	11	11
22	1月	23日	金	午後3時～4時	市役所プラザホール・会議室	健康課主催 ウォーキング教室	13	13
23	2月	13日	金	午後2時～4時	わくわく健康プラザ講堂	健康課（西部地域包括支援センター）	12	4
						合計	291	262

⑥市内開催イベントでのるるめナビの周知活動

期 間	令和7年6月～令和8年3月(17回実施予定、13回実施、中止4回)
会 場	市内7か所
対 象	市内で開催のイベント来場者
内 容	市内で開催の8イベント(各地域センターまつり、環境フェスティバル、市民みんなのまつり等)の来場者を対象に、委託業者による東久留米市健康づくり応援アプリ「るるめナビ」の紹介と登録支援、登録者には粗品を進呈
実 績	周知1,588人、登録444人 ※内訳参照

<内訳>

	回数	周知数※	登録者数※
東部地域	3	207	58
中部地域	8	1291	353
西部地域	2	90	33
活動中止	4	—	—

※周知数はカード配布数、登録者数は粗品の配布数で把握

⑦ポイント付与設定イベントの状況(健康課実施分)

目的:健康増進に関する事業において、アプリポイントを付与することで参加の機会向上につなげる。

<対象イベント状況>

	開催日	イベント名	付与方法	ポイント付与件数	
1	令和7年6月2日(月)	わくわく健康づくりスタンプラリー(わくわく健康プラン東くるめ(第3次)お披露目イベント)	QRコード	35	件
2	10月10日(金)	【予約制】わくわくウォーキング教室+るるめナビ活用説明会	QRコード	32	件
3	10月17日(金)	【予約制】ロコモティブシンドローム予防講演会	QRコード	7	件
4	11月11日(火)	【予約制】ロコモティブシンドローム予防運動実践講座	QRコード	14	件
5	11月15日(土)	【予約制】ほっとするまち講座～あなたも誰かのゲートキーパー～(1日目)	QRコード	8	件
6	11月29日(土)	【予約制】ほっとするまち講座～あなたも誰かのゲートキーパー～(2日目)	QRコード	9	件
7	12月6日(土)	【予約制】ほっとするまち講座～あなたも誰かのゲートキーパー～(3日目)	QRコード	9	件
8	令和8年1月23日(金)	【予約制】わくわくウォーキング教室+るるめナビ活用説明会	QRコード	17	件
			合計	131	件

⑧健康情報のプッシュ通知(健康課実施分)

目的:るるめナビにおいて健康情報等をプッシュ配信することにより、市民のヘルスリテラシーの向上を図る。

<実施状況>

	通知月	通知件名
1	4 月	【要予約】るるめナビ活用説明会を開催します
2	5 月	わくわく健康づくりスタンプラリーに遊びにきてください
3		熱中症予防の声をかけ合いましょう
4		市民のための医療講座
5		6 月は食育月間です
6	6 月	今夏より熱中症警戒アラート発令情報を発信します
7		プロフィール設定で「居住地の登録」はお済みですか？
8		『るるめナビ』バージョンアップのお知らせ
9		6 月 5 日は「ロコモ予防の日」
10		【予約制】るるめナビ活用説明会
11		梅雨明け時の熱中症にご注意ください
12	7 月	るるめナビ活用説明会
13		こまめに水分補給をしましょう
14		アプリ登録後アンケートにご協力ください
15	8 月	9 月は自殺対策強化月間です
16	9 月	令和 7 年度第 1 回抽選会のお知らせ
17		まだまだ熱中症にご注意を！
18		令和 7 年度第 1 回抽選会を開催中です
19	10 月	【予約制】ロコモティブシンドローム予防講演会
20		10 月はピンクリボン月間です
21		市民のための医療講座
22		【予約制】ほっとするまち講座～あなたも誰かのゲートキーパー～
23		【予約制】ロコモティブシンドローム予防運動実践講座
24		11 月 4 日（火）から東くるめの野菜レシピ Part18 の配布を開始します
25	11 月	ノロウィルスにご注意ください
26	12 月	お酒を飲むときは適度な飲酒量を心がけましょう
27	1 月	1 年のはじまり、健康づくりの開始
28		【予約制】わくわくウォーキング教室+るるめナビ活用説明会
29		アレルギーについて正しい知識をもちましょう
30	2 月	アプリ満足度アンケートにご協力ください
31		令和 7 年度第 2 回抽選会を開催します
32		第 101 回市民のための医療講座
33		3 月は自殺対策強化月間です
34		【要予約】女性のための健康講座

(3) その他

①喫煙の健康影響に関する普及啓発

市内の全小学校（12 校）に、防煙教育の一環として健康課で作成した「たばこのはなし」リーフレットのデータを配信した。

25 自殺対策事業

(1) 地域におけるネットワークづくり

① 自殺対策推進協議会及び自殺対策推進連絡会（推進部会含む）

【会議の開催経過及び検討内容】

会議名	開催日程	議題
自殺対策推進部会	【第1回】 令和7年5月9日(金)	・市自殺対策計画（第2次）について ・令和6年度の取組等について（報告） ・令和7年度の取組について
	【第2回】 令和7年12月24日(水)	・令和7年度の取組について ・各課の取組状況の共有 ・令和8年度の事業日程予定及び取組方針案について
自殺対策推進連絡会	【第1回】 令和8年1月14日(水)	・令和6年東久留米市の自殺の状況について ・令和7年度の取組について ・各課の取組状況の共有 ・令和8年度の事業日程予定及び取組方針案について
自殺対策推進協議会	【第1回】 令和7年2月4日(水)	・東久留米市自殺対策計画（第2次）の概要について ・令和6年東久留米市の自殺の状況について ・地域での取組状況の共有（各委員からの報告） ・令和7年度の取組について ・令和8年度の事業日程予定及び取組方針案について

(2) 自殺対策を支える人材の育成

① ゲートキーパー養成研修（職員対象）

日 程	令和7年9月19日(金)
会 場	本庁舎 701 会議室
対 象	市職員（会計年度任用職員含む）
内 容	市自殺対策にある「職員一人ひとりがゲートキーパー」を目指し、職員課と共同して毎年実施している。 ①市の自殺の状況等（健康課） ②講話及び傾聴の実践 職員一人ひとりがゲートキーパー ～あなたの声かけが大切な命を守ります～ 講 師：東京公認心理師協会 公認心理師 川島 義高氏
実 績	参加者数 29 人

② ゲートキーパー養成講習「ほっとするまち講座」（一般市民・関係者対象）

日時	1 日目	2 日目	3 日目
	令和 7 年 11 月 15 日(土) 午後 1 時～4 時	令和 7 年 11 月 29 日(土) 午前 9 時半～12 時半	令和 7 年 12 月 6 日(土) 午前 9 時半～12 時半
会場	本庁舎 701 会議室	本庁舎 701 会議室	わくわく健康プラザ講堂
内容	◆本市の自殺の状況等 健康課 ◆こころの健康づくりに ついて 講師：東久留米市内 精神科医 落 裕太氏 ◆ゲートキーパー講習 講師：東京公認心理師協会 公認心理師 新満 奈緒子氏	◆知って安心セーフティネット 生活困窮者の支援について 福祉総務課 DV 被害等の相談について 生活文化課 精神障害者の制度について 障害福祉課 高齢者のための総合相談 (地域包括支援センターについて) 介護福祉課 ※福祉総務課から事業協力 スタッフ等募集の紹介	◆ゲートキーパー講習 【実践編(ロールプレイ)】 講師：東京公認心理師協会 公認心理師 新満 奈緒子氏 ◆地域活動紹介 ファシリテーター 社会福祉協議会 地域福祉コーディネーター 天野氏 防災まちづくりの会・東久留米 代表 土居氏 みんなのえんがわ中央町 社会福祉協議会 天野氏 他 健康づくり推進部会 会長 橋村氏
人数	27 人	22 人	22 人

※申込者数 29 人 参加者実数 28 人

内訳：【関係機関】市議会議員、民生委員、健康づくり推進員、東久留米薬局等

③ 庁内の個別相談支援状況

提出件数	全 2 件（成人 2 件）
内 容	関係各課のケース担当者間で連携して支援した。

(3) 市民への周知・啓発

① パンフレットの作成・配布

内 容	自殺予防に関する情報や相談先等を記載したパンフレットを作成し、市内の施設等に設置して情報の周知を図っている。新規内容では、市内のサードプレイスとなる居場所や地域の活動の紹介を追加掲載。相談先情報を更新し「とうきょう自死遺族総合支援窓口」も掲載した。1,700 部作成。市広報紙 9 月 1 日、3 月 1 日号で周知した。
配 布 先	市役所 1 階(福祉総務課・障害福祉課・介護福祉課・市政情報ラック)、同 2 階(児童青少年課・男女平等推進センター)、わくわく健康プラザ内、市内各図書館・各児童館・各連絡所など配布。おくやみハンドブック設置課にも配架した。 その他、健康課事業及び健康づくり推進員活動時にも配布している。

② 広報・ホームページ等での周知

市 H P	①トップページに「こころの健康づくり」ページのバナーを掲載し、こころの健康に関する情報や相談窓口紹介にアクセスしやすいようにしている。 ②「市販薬のオーバードーズ(過剰摂取)」に関する情報を追加。
広 報	①9月・3月の自殺予防週間等の時期に合わせて情報提供 ②10月15日号でゲートキーパー養成講習の周知

③ 自殺予防週間等の周知

内 容	①市広報紙9月1日号・3月1日号やホームページへ相談窓口を掲載。 ②パネルやポスター、リーフレット等の展示（わくわく健康プラザ内）。
-----	---

④ 都内の相談窓口や東京都の自死遺族・相談先のリーフレット等の周知

内 容	各リーフレットを自殺予防強化月間時に、わくわく健康プラザ、市内各図書館や各児童館等へ設置。
-----	---

26 保健師・栄養士・歯科衛生士等による相談

内 容	保健師、管理栄養士、歯科衛生士等による電話・面接相談（随時実施）
対 象	乳幼児から高齢者

相談内訳 ＜令和7年4月～令和8年3月＞

内容	乳児	幼児	学童・ 思春期	妊婦	産婦	成人	高齢者	計
医療・健康相談	419	566	7	1229	391	129	88	2829
難病	0	1	0	1	0	1	1	4
精神	0	0	0	20	25	11	1	57
DV・虐待	2	17	2	0	21	4	0	46
栄養	45	32	1	2	2	15	26	123
歯科	15	23	1	4	2	19	18	82
福祉	52	96	3	665	14	4	8	842
発育・発達	43	113	1	3	3	—	—	163
育児	70	61	0	8	20	—	—	159
予防接種	150	169	101	12	1	—	—	433
遊び場・仲間	0	5	0	1	1	—	—	7
その他	9	30	0	102	7	17	15	180
合計	805	1113	116	2047	487	200	157	4925

27 栄養関連事業

(1) 職域を越えた地域の健康づくり

内 容	地域住民の様々な「食」に関わる場面において、健康づくりに向けた行動変容を起こすような体制づくり、課題の共有化を目的として、職域を越えて庁内の健康課・障害福祉課・学務課・子育て支援課の四課の栄養士が連携を図っている。
-----	---

会議の開催

	代表者会	全体会	内 容
1 回目	4 月 21 日	6 月 10 日	・食育推進会議への「令和 6 年度四課栄養士連携会議活動報告」の内容確認（承認） ・各課の年間予定（食育）の確認 ・東くるめの野菜レシピ Part18 の内容選考 ・「東くるめの野菜レシピ」の今後の制作方法について ・東久留米市健康づくり応援アプリの運用開始について など
2 回目	8 月 25 日	9 月 22 日	・東くるめの野菜レシピ Part18 の収載内容の確認 最終原稿の確認、アンケート用二次元コードの掲載、および今後のスケジュールについて（納品先、配布先、依頼文、農家用アンケート等） ・農家依頼文への添付資料についての提案（承認） 令和 6 年度農家アンケート集計結果から、他の設置場所の様子を知りたいとの意見があり、「昨年度（東くるめの野菜レシピ Part17）の反響」についてまとめて、設置依頼時に併せて配布することを提案（令和 7 年度限定） ・令和 8 年度以降の東くるめの野菜レシピの発行について ・9 月食生活改善普及運動「めざましスイッチ朝ごはん」月間について ・第 3 回で実施予定の情報交換テーマを検討 情報交換テーマ候補となった『市の防災計画の各課の役割、栄養士の役割』についてグループワーク など
3 回目	1 月 19 日	2 月 20 日	・東くるめの野菜レシピ Part 18 の配布状況、取組状況について ・情報交換 ①情報提供「市地域防災計画における栄養士所属課の職員の役割について」講師：防災防犯課職員 ②グループワーク ③発表と質疑応答 ・栄養・食生活ネットワーク会議（保健所・五市）の報告 ・次年度の計画について ・東くるめの野菜レシピ Part19 の作成について など

(2) 「めざまし スイッチ 朝ごはん」(食生活改善普及運動)の取組

目 的	全ての世代の課題である「朝食の欠食を減らす」「野菜の摂取量を増やす」ことを目指して各ライフステージに働きかけていく
内 容	①広報ひがしくるめ(9月1日号)に記事を掲載 ②ホームページで「朝食のメリット」について公開 ③わくわく健康プラザ施設内に朝食に関するパネル・レシピ等を展示 ④四課共通シンボルマークを印刷物などに活用 ⑤教室参加者に対して、朝食に関するアンケートを実施

(3) 東くるめの野菜レシピ Part18 作成、配布

目 的	「朝食の欠食を減らす」「野菜の摂取量を増やす」「栄養バランスのとれた食事」の周知
内 容	① テーマを『彩り豊かな食事でこころとからだをはぐくもう』とし、令和6年2月に改定された東久留米市食育推進基本方針の基本理念を用いて、その方針についても周知した。(掲載内容は以下参照) ②乳幼児健診、各事業での取組 健診受診者及び事業での配布、アンケート実施 ③大型スーパーへの設置依頼、設置後アンケート(設置の反応)実施 ④市内公共機関への配布 ⑤健康づくり推進員・自主グループ等に配布 健康づくり推進員の学習会にて掲載レシピの調理実習を実施
印刷部数	25,000部(学務課、子育て支援課、障害福祉課含む)
発 行	令和7年10月

<収載レシピ>

時短レシピ	じゃがいもピザ、キャロットライス、中華風きゅうり、ブロッコリーとかぼちゃのごま和え、スイッチ1つ!簡単炊飯器ミートソース
減塩レシピ	新たまねぎのベーコン焼き、ひすい焼売
食品ロス対策レシピ	凍り豆腐のクルトンサラダ

<配布先(健康課担当分)>

配 布 先	枚 数
健康課事業(教室・健診)	1,418枚
大型店舗(3か所)	900枚
市内公共機関	1,360枚
わくわく健康づくり推進部会	50枚
地域活動栄養士会、自主活動グループ 等	24枚
合 計	3,752枚

※その他 窓口、施設内で配布
学務課、子育て支援課は適宜、
保護者を中心に配布

(4) 食育実践評価シート

目 的	1年間実施した食育を振り返ることで自己評価と今後の活動の推進に役立てる。 食育実践評価シート作成後の意見交換等で、ライフステージを越えた食育への理解を深める
内 容	【四課共通掲載内容】 1. 「めざましスイッチ朝ごはん」の取り組み 2. 東くるめの野菜レシピ Part17 の取り組み 【健康課事業（個人シート）】 3. 健康づくり推進員学習会『食事』 4. 離乳食開始し・初期の支援 ※その他、障害福祉課、学務課、子育て支援課の栄養士各個人でシートを作成

(5) 栄養・食生活ネットワーク会議

目 的	多摩小平保健所と圏域 5 市で構成され、『生涯にわたる食を通した健康づくりの充実』を重点目標に掲げ、「栄養バランスのとれた食事の推進」に取り組んでいる
内 容	今年度は6月の食育月間にテーマに「栄養バランスを考える～野菜と減塩～」、重点テーマを「適切な食塩摂取を！」として、四課各課で取り組んだ。健康課では市報への掲載と関連記事をホームページで公開し、わくわく健康プラザ内で展示を行った。 また、健康づくり応援アプリ「るるめナビ」内でプッシュ通知を行った。 年度末には、取組内容を保健所発行の連携通信「食を通した地域の健康づくり」にまとめて報告した。 会議では、令和6年度から北多摩北部保健医療圏地域医療推進プランが開始し、今後の圏域での取組や新たな取組の視点、普及啓発資材の案について検討した。

(6) 自主活動支援

① 市民による自主活動支援

団 体 名	美友理(みどり)会 構成：病態予防教室修了者（H11～18）、健康づくりに関心のある市民
内 容	講師に栄養士（地域活動栄養士会）を依頼し、調理実習および健康講話を中心に活動している。
支援内容	栄養士から活動内容について報告を受け、内容の方向性など相談を受けている。 会の代表者から開催の方法等必要時相談を受けられる体制をとっている。

② 栄養士による自主活動支援

団 体 名	東久留米市地域活動栄養士会 構成：市内および近隣市に居住で、地域活動に興味のある栄養士
内 容	様々な市民を対象に食生活のアドバイザーとして活動している。
支援内容	健康課からは研修会の案内や、健康日本 21（第三次）など国の動向について情報提供を行っている。

28 委員会等

(1) 地域医療協議会

市の医療行政の推進と市民公衆衛生に関する協議機関として設置し、2回の会議を実施。

第1回 令和7年7月14日 ・令和6年度の保健衛生事業報告について

第2回 令和8年2月2日 ・令和8年度の保健衛生事業計画について

委員構成 (任期 令和9年3月31日まで)

東久留米市医師会 4人、東久留米市歯科医師会 2人、東久留米市薬剤師会 1人、
東京都多摩小平保健所 1人、東久留米市 2人

(2) 健康づくり推進協議会

市民の健康保持・増進を図るため、健康づくりに関する普及啓発のための会議を実施する。

委員構成(任期 令和7年4月1日～令和9年3月31日まで)

東久留米市医師会	1	東久留米市歯科医師会	1
東久留米市薬剤師会	1	東京都多摩小平保健所	1
東久留米市社会福祉協議会	1	東久留米市民生・児童委員協議会	1
東久留米市シニアクラブ連合会	1	東久留米市社会教育委員会	1
東久留米市スポーツ推進委員会	1	学識経験者	1
東久留米市身体障害者福祉協会	1	市民代表(公募)	2
東久留米市地域活動栄養士会	1		

① 第1回

日 程	令和7年5月13日
会 場	わくわく健康プラザ
議 題	①市健康増進計画「わくわく健康プラン東くるめ(第3次)」について ②健康づくり推進部会活動について ③健康づくり応援アプリ「るるめナビ」について

② 第2回

日 程	令和8年2月10日
会 場	わくわく健康プラザ
議 題	①市健康増進計画「わくわく健康プラン東くるめ(第3次)」について ②令和8年度健康増進事業予定について

(3) 東京都薬物乱用防止推進東久留米地区協議会

薬物乱用の根絶を図ることを目的とし、市内中学校から薬物乱用防止に関するポスター・標語を募集し表彰を行う等、薬物乱用防止のための啓発活動を推進している。

(会議)

総会 令和7年5月21日

ポスター・標語審査会 令和7年9月29日

(啓発活動)

ポスター・標語募集事業 応募件数(ポスター119件・標語1,670件)

市民みんなのまつり 令和7年11月15日及び16日

(4) 自殺対策推進協議会等

自殺対策推進協議会及び自殺対策推進連絡会(推進部会含む)

東久留米市自殺対策計画策定及び計画推進に関する検討、庁内及び関係機関との連携を図ることを目的として設置している。

① 体制

【東久留米市自殺対策推進協議会】

協議会は、15人以内の委員をもって構成し、委員は、次に掲げる者から市長が委嘱する。

- ・識見を有する者 1人
- ・商工関係者 1人以内
- ・保健医療関係者 4人以内
- ・警察又は消防(救急救命)の関係者 2人以内
- ・福祉関係者 3人以内
- ・公共交通機関関係者 1人以内
- ・教育関係者 1人以内
- ・公募による市民 2人以内

【東久留米市自殺対策推進連絡会及び推進部会】

- ・自殺対策推進連絡会委員(福祉保健部長、教育部指導室長、4部10課(センター・館)長)
- ・自殺対策推進部会委員(福祉保健部健康課長、4部11課(センター・館)13係長(主査))

② 議題等

「25 自殺対策事業 (1) 地域におけるネットワークづくり」を参照。

(5) 東久留米市予防接種健康被害調査委員会

予防接種による健康被害の適正かつ円滑な処理に資するため、医学的見地から調査を行うものとし設置している。

- ・令和7年6月30日開催:予防接種による健康被害申請に関する疾病状況等について(1件)
- ・令和8年3月24日開催:予防接種による健康被害申請に関する疾病状況等について(2件)

委員構成(任期 令和9年10月12日まで)

東久留米市医師会 1人、東京都多摩小平保健所 1人、専門医師 1人

(6) 東久留米市新型インフルエンザ等対策有識者会議

東久留米市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定にあたり、感染症に関する専門的な知識を有する者その他の学識経験者及び関係者から意見を聴取するため設置している。

- ・令和8年3月2日開催:第1回東久留米市新型インフルエンザ等対策有識者会議

委員構成(任期 令和9年2月23日まで)

東久留米市医師会 1人、東久留米市歯科医師会 1人、東久留米市薬剤師会 1人、東京都多摩小平保健所 1人、東久留米消防署 1人

29 市民のための医療講座

東久留米市医師会、東久留米市歯科医師会、東久留米市薬剤師会による主催及び市健康課共催により、年間4回の講座を開催。

実施内容

開催日	内 容	講 師 等
6月28日 第98回	軽度認知症を理解しよう	講師 順天堂大学医学部附属 練馬病院 副院長・脳神経内科々長 下 泰司氏 司会 東久留米市医師会会長 熊野 雄一氏
9月27日 第99回	地域におけるオーラルフレイル対策	講師 東久留米市歯科医師会会長 小玉 剛氏 司会 東久留米市歯科医師会専務理事 神谷 貴充氏
10月18日 第100回	食べて動いていつまでも元気に！ フレイル・サルコペニアを防ごう	講師 東久留米市医師会監事 子田 純夫氏 講師 東久留米市歯科医師会会長・社会 歯科学会理事長 小玉 剛氏 講師 理論物理学者・博士 朝乃 祐全氏 司会 東久留米市医師会会長 熊野 雄一氏
2月21日 第101回	デジタル時代に進化！ 薬剤師が教える「健康寿命100歳」へ 向けた情報収集の基本	講師 理論物理学者・博士 朝乃 祐全氏 講師 株式会社H. B. O. P 代表 綿貫 洋氏 司会 東久留米市薬剤師会会長 大槻 健人氏